



2027年国際園芸博覧会

催事場(仮称) 催事施設利用ガイド

初版発行:2025年12月19日

本ガイドの記載内容は、2025年12月現在のものです。
今後、変更などが生じる可能性がありますので、ご了承ください。



INDEX

1. 基本概要	1)催事主催者の皆さまへ	4
	2)催事実施における視点	5
	3)催事施設一覧	6
2. 催事施設概要	1)催事施設概要	8
	2)施設図面	9
	3)客席図	12
	4)催事エリア	15
	5)施設常設設備品	16
	6)常設・仮設電源設備	19
	7)楽屋について	20
	8)通信環境	22
	9)利用料金	23

※下記の項目については今後ご案内を予定しています。

3. 催事実施フロー	1)催事実施の流れ	
	2)提出書類一覧	
	3)消防署への申請・手続き	
	4)保健所への申請・手続き	
	5)ラジオマイク・連絡用無線機などの無線機利用申請	
4. 催事細則	1)舞台運営管理スタッフの業務分担	
	2)催事施設運営管理スタッフの業務分担	
	3)催事開催時間と座席の設定について	
	4)催事の予約について	
	5)持ち込み禁止物	
	6)入退場について	
	7)搬入・搬出について	
	8)設営・リハーサルについて	
	9)催事終了後の注意事項	
	10)催事告知および催事主催者などの名称表示	
	11)商業活動について	
	12)騒音・振動・臭気	
	13)ユニバーサル対応	
	14)多言語対応	
	15)衛生・保健	
	16)保険	
	17)催事における権利処理	
	18)持続可能性の取り組み	
	19)緊急時対応:催事の中止・中断・変更について	



催事場(仮称) 催事施設利用ガイド

1. 基本概要

1. 基本概要

1)催事主催者の皆さまへ

「催事場(仮称)催事施設利用ガイド」(以降「本ガイド」と称します。)は、2027年国際園芸博覧会(以下、「本博覧会」)において、皆様に催事場(仮称)で催事を実施していただくにあたり、事前準備から実施に至るまで、円滑な作業を行っていただくためのものです。記載内容を充分にご理解のうえ、実施運営の計画、作業を進めてください。

なお、本ガイドの記載内容は、2025年12月現在のものです。今後、修正、変更が生じる可能性があることをご了解ください。なお、記載事項に修正・変更が生じた場合は、あらためてお知らせします。

各催事施設での催事実施には、順守や配慮が必要なさまざまな事項があります。本ガイドの各規定を充分にご理解のうえ、実施される催事はもとより来場者の安全面にも配慮した、円滑な実施運営を行ってください。

本ガイドでは、催事施設で実施されるさまざまな事業や催事を「催事」と称し、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会を「協会」、催事施設の利用者(出演者、催事スタッフ、催事関係者、各事務局・代理店)を「催事主催者」と称します。

また、本番にむけた搬入作業・運営・搬出作業に至る催事主催者による全ての作業を「実施運営」と称します。

- ① 事前準備から実施運営まで催事主催者の責任において行ってください。
- ② 作業に伴い催事施設の外観、設備などに変更を生じさせた場合は、原状回復を行ってください。万一、設備などを損傷・汚損・紛失した場合は、全ての損害を補償いただきます。
- ③ 定められた期限までに実施計画書類を提出してください。
- ④ 事前打ち合わせ、現場下見、実施運営など、作業で万博会場内に立ち入るには、関係者入場証(AD証)などの各種申請が必要となります。
- ⑤ 本博覧会会場の開園時間は9時30分～21時30分です。
催事の本番可能時間は10時30分～20時30分の範囲での設定となります。
実施運営にあたっては起こりうるさまざまな状況を想定し、安全対策を行ってください。
- ⑥ 催事施設では以下の催事および催事に係る行為を禁止します。
 - a. 実施内容について、公序良俗に反する内容、法律・条約などに違反する内容
 - b. 警備上問題があると思われる内容
 - c. 特定の国、団体、企業に対しての誹謗や中傷
 - d. 来場者や施設などに危険が及ぶと思われる内容
 - e. 応募企画から極端に逸脱する内容
 - f. 上記に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められる内容
- ⑦ 催事実施時には本ガイドおよび各種ガイドラインの規定遵守を原則とします。内容について、不明瞭な点などが生じた場合はお申し出ください。

1. 基本概要

2) 催事実施における視点

テーマ

幸せを創る明日の風景

Scenery of the Future for Happiness

本博覧会は、地球環境の限界(プラネタリー・バウンダリー)を意識し、生物多様性の保全(ネイチャーポジティブ)、脱酸素(カーボンニュートラル)、循環型経済(サーキュラーエコノミー)等を推進することで、「幸せを創る明日の風景」の実現を目指す国際博覧会です

催事参加の視点

園芸博の趣旨に合致し
メインテーマの展開に
ふさわしい内容であること

花とみどり、園芸文化に関するもの
食と農をテーマとしたもの
伝統文化、地域の風土に関連したもの

園芸博

国際博覧会の場を理解し
国際社会や多様な主体が
共有・共感できること

多様な価値観を理解し共有するもの
多様な参加と楽しみを提供するもの
わくわく感・高揚感を創出するもの

國際博

博覧会の使命を理解し 地球環境課題の解決に 貢献する内容であること

社会課題の解決に挑戦するもの
参加者の学びにつながるもの
人々の行動変容につながるもの

GREEN×EXPO 2027

国際的な博覧会の場にふさわしく、
「多様な文化と価値観の共有」、「賑わいの創出と交流の促進」、「地域や国際社会への貢献」など
多様な主体が持つ個性や経験を活かしながら、
来場者や参加者が感動や気づきを得られるような催事プログラムを実施いただくことで
本博覧会を訪れる来場者にたくさんの楽しみをご提供いただくとともに、
人と自然、人と技術、人と人がつながる「幸せを創る明日の風景」を
分かち合っていきたいと考えております。

1. 基本概要

3)催事施設一覧



催事施設名称	施設概要(変更有)	屋内・屋外
大催事広場(仮称)	約800m ² 程度の屋外広場	屋外
催事場(仮称)	屋根付き屋外舞台(約300m ²) 客席数:約300席	半屋外



催事場(仮称) 催事施設利用ガイド

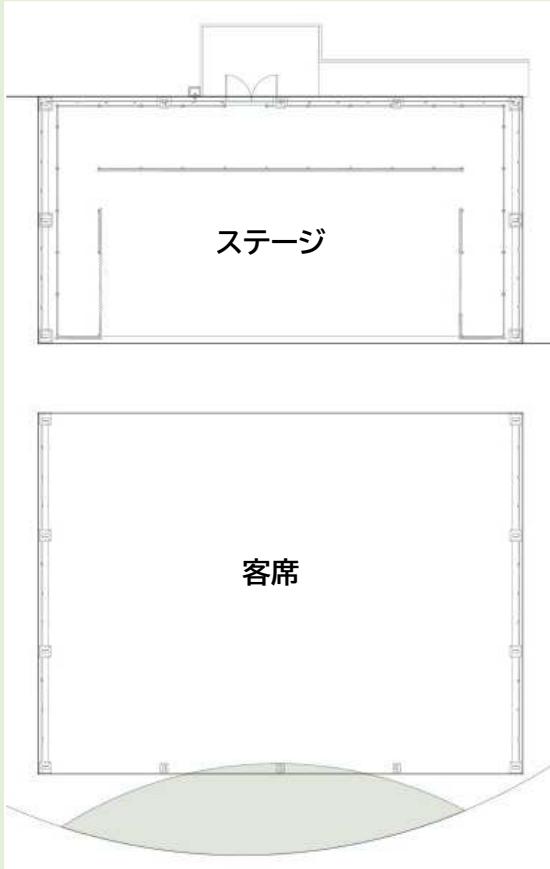
2. 催事施設概要



2. 催事施設概要

1)催事施設概要

催事場(仮称)



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

場所	半屋外
仕様	客席:有り ※300席程度(可動式) 舞台:有り 屋根:有り(舞台上・客席部) ※舞台前方通路上屋根無し 空調設備:無し
特長	日本の伝統芸能や自治体の催事など、国内のイベントを中心に展開するステージイベント会場
舞台備品	演台、司会台、机、椅子
音響設備	貸しホール・会議室レベルを予定
照明設備	貸しホール・会議室レベルを予定
映像設備	LEDビジョン150インチ(予定)
同時通訳設備	無し ※仮設対応
中継設備	無し ※仮設対応
通信環境	インターネット光回線(配信用)設置予定 ※回線引き込み工事費負担要
電源設備	イベント用分電盤設置予定 (容量検証中)
給排水設備	検討中
付帯設備	楽屋、駐車場

2. 催事施設概要

2) 施設図面

(1) 平面図

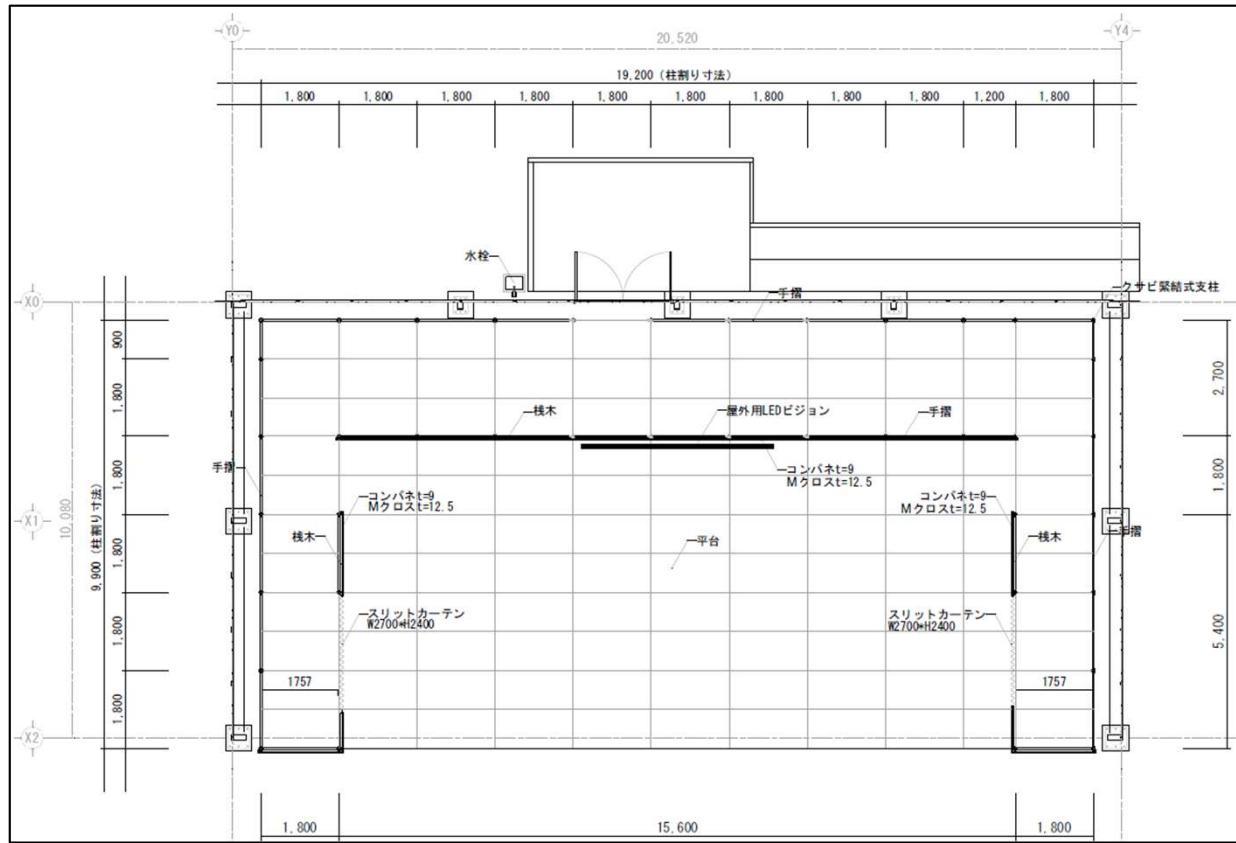
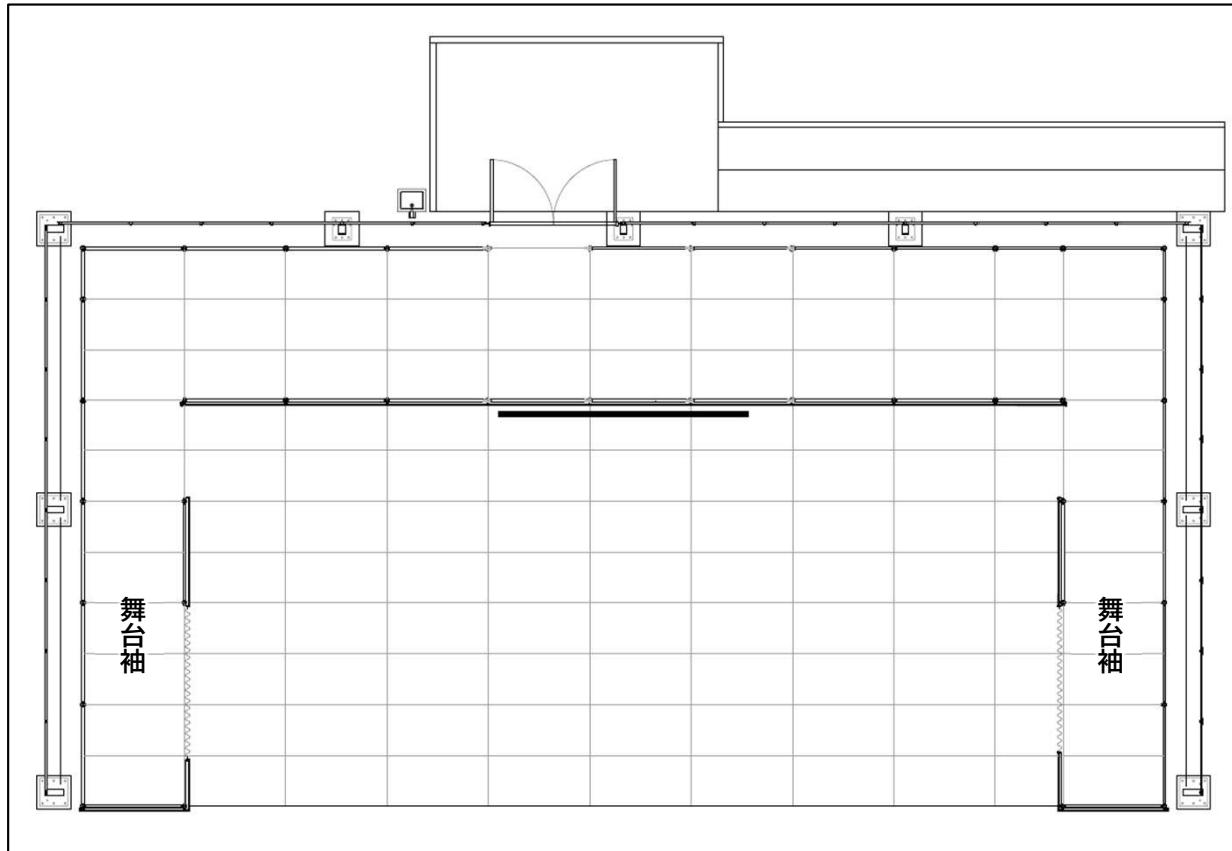


※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

2)施設図面

(2)舞台(ステージ)平面図

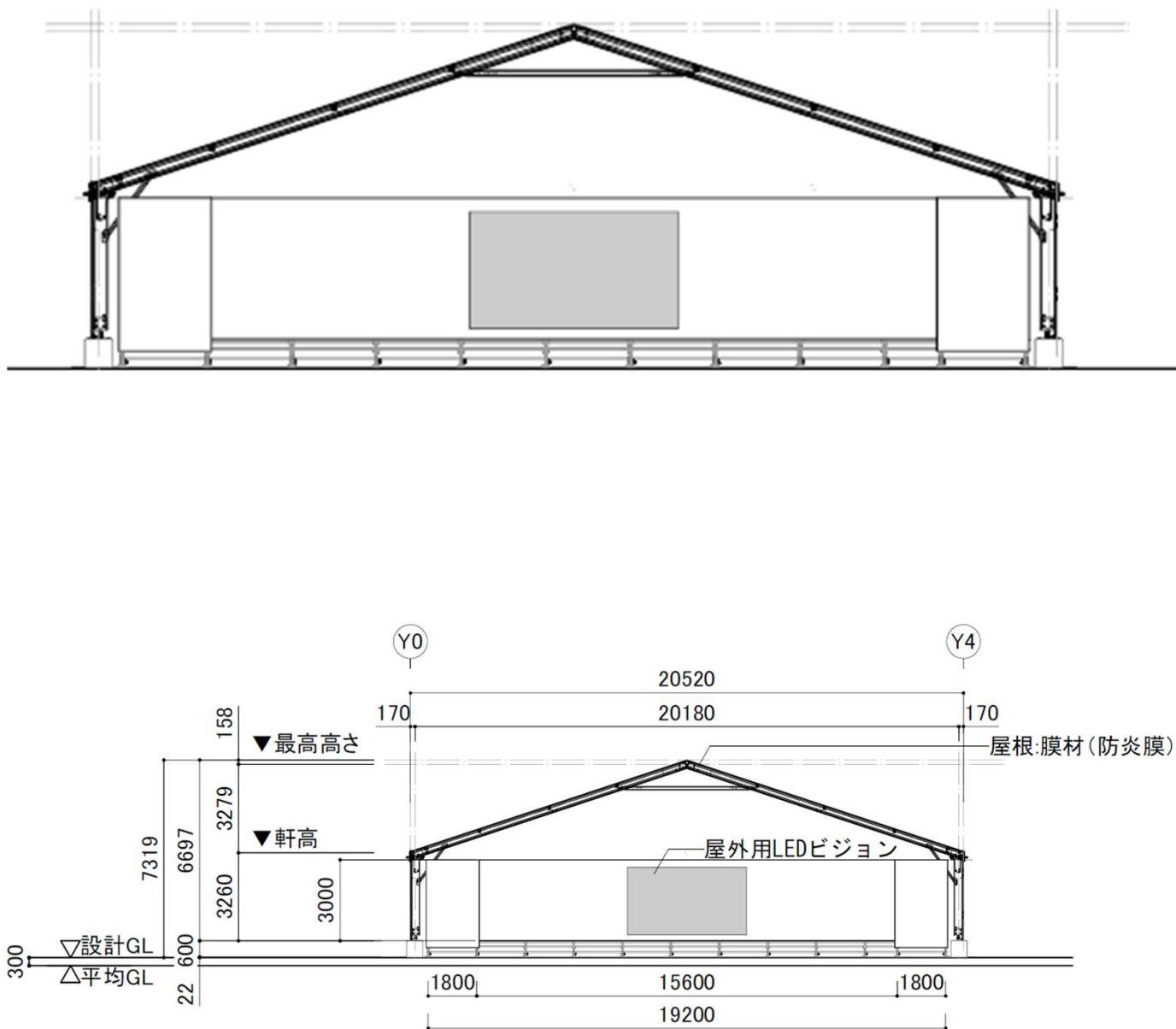


※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

2) 施設図面

(3) 舞台(ステージ)立面図

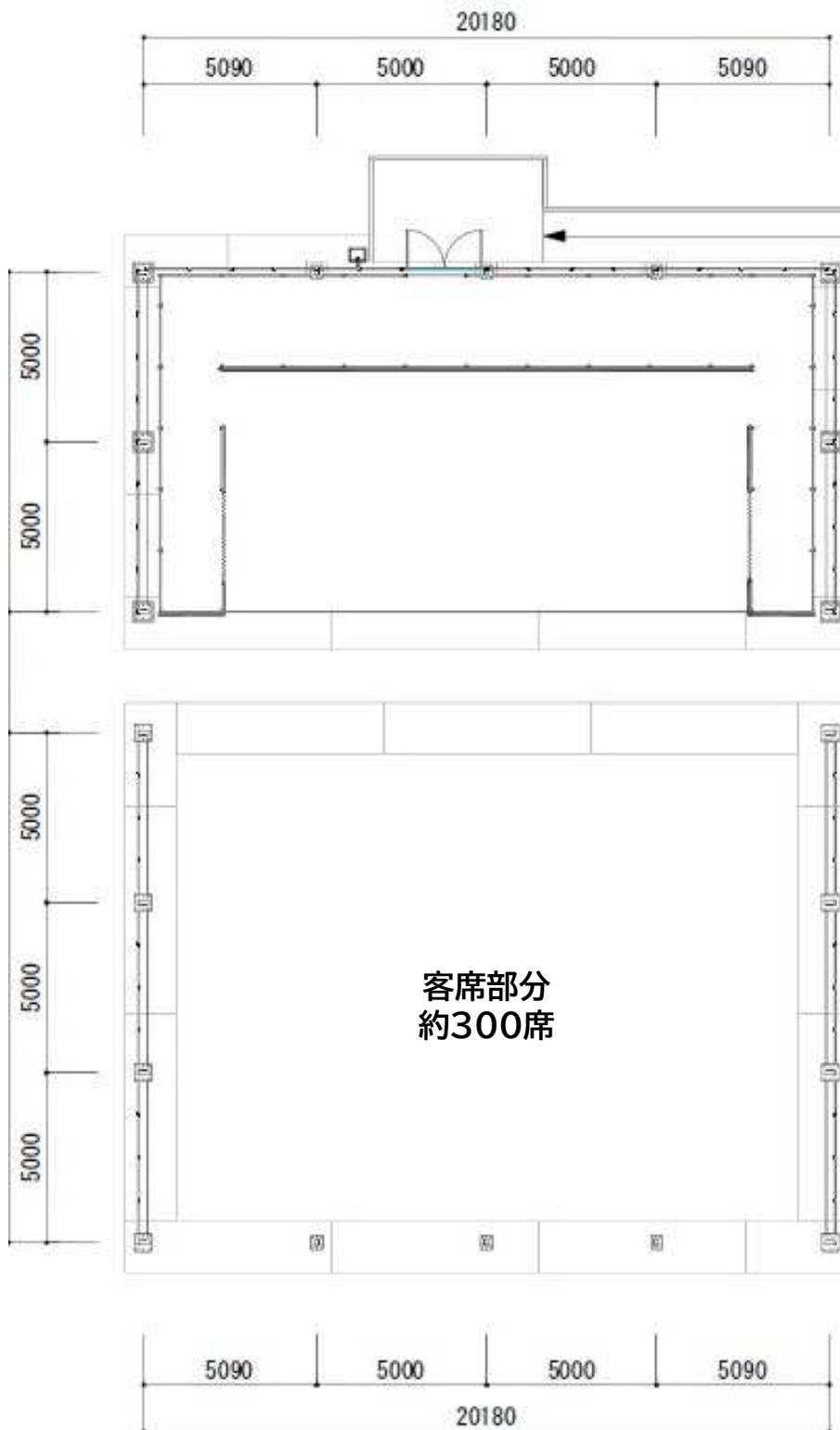


※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

3)客席図

(1)客席平面図



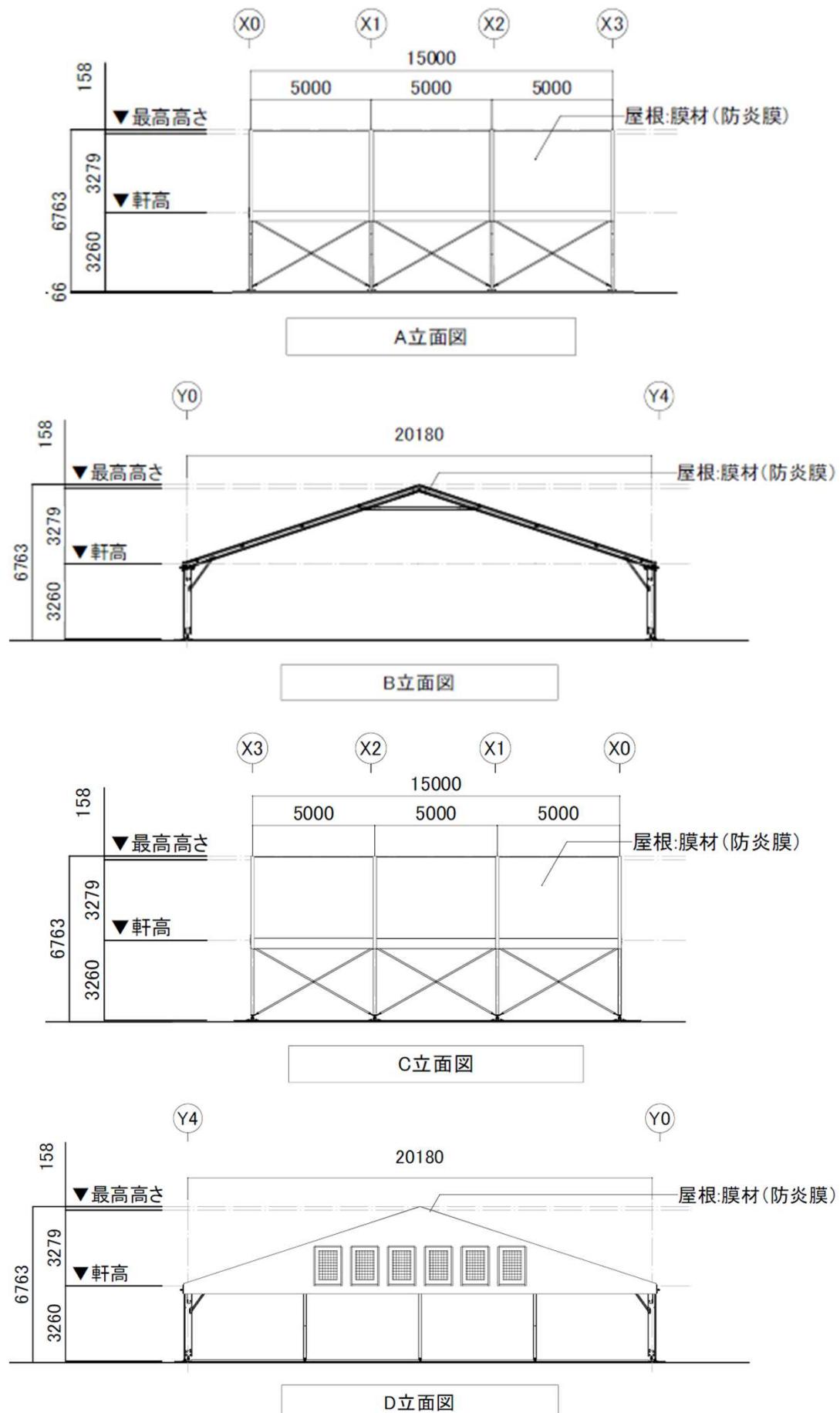
- 上記は基本レイアウトの例となります。基本レイアウトが決まり次第あらためてご案内いたします。
- 催事内容に応じて、客席の全て撤去または一部の撤去が可能です。
- 基本レイアウトから変更する場合の座席の撤去および原状回復は催事主催者にて行ってください。

※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

3)客席図

(2)客席立面図

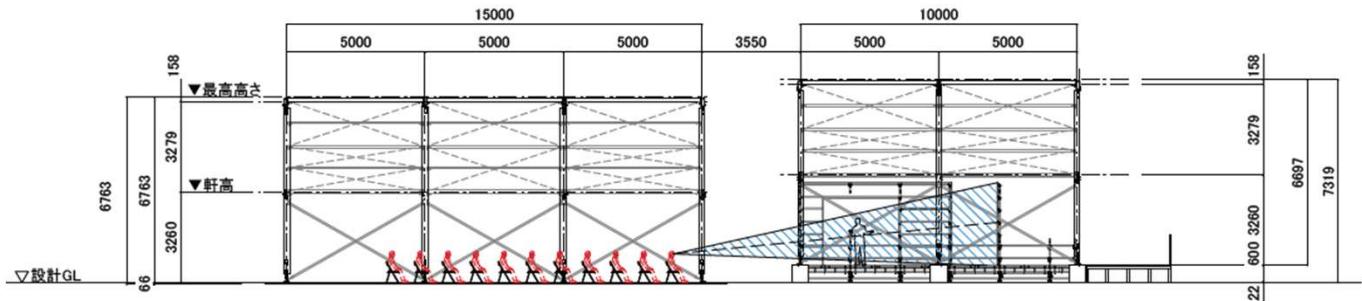


※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

3)客席図

(3)客席断面図



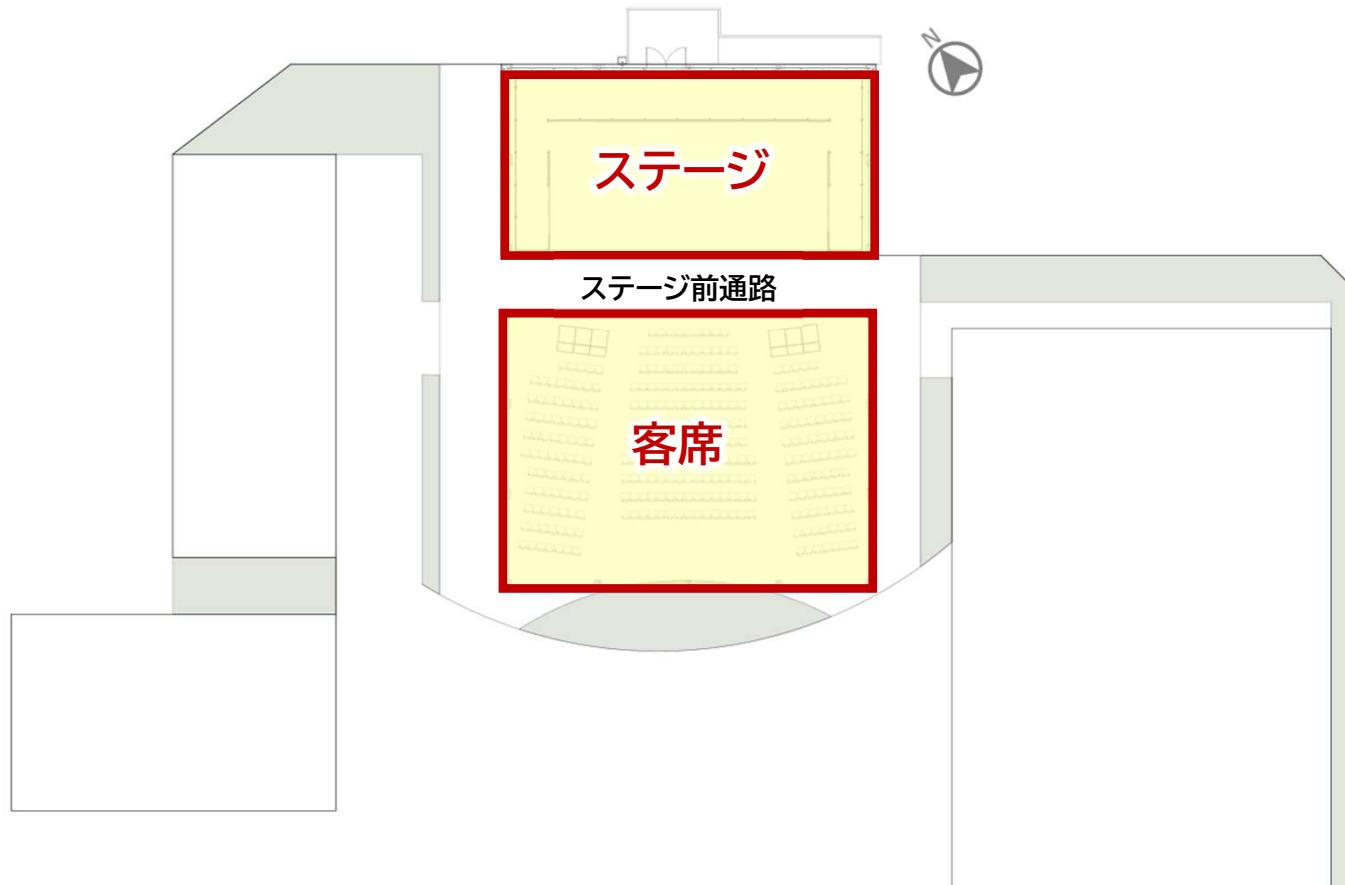
※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

4)催事エリア

(1)使用可能な場所・スペース

催事場(仮称)で実施する催事で使用できるエリアは、下記図面の赤枠部分です。



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

(2)会場利用方法

必ず避難動線を確保した会場設計を行ってください。

催事種別ごとに避難動線は異なります。消防に確認のうえ、会場設計を調整してください。
また、屋外空間となるため、雨・風への対策は十分に行ってください。

2. 催事施設概要

5) 施設常備品

- ① 一覧に記載がある常設設備・備品については、無料で使用できます。
※調整中のため一覧表はあらためてご案内します。
- ② 一覧表に記載が無い機材・機器が必要な場合は、催事主催者でご用意ください。
(その際、使用機材が催事施設内の最大電気使用量を超えないようにご注意ください。)
- ③ 音響設備、照明設備、映像設備、舞台設備を基本プラン以外のセッティングで使用する場合には、催事主催者が基本プランからの変更作業および原状回復に関わる作業を行ってください。(作業を催事管理センターに依頼する場合は、別途費用が発生します)

(1) 音響設備 一覧

名称	仕様	数量
貸しホール・貸し会議室レベルの基本音響設備を準備予定。 決まり次第、あらためてご案内いたします。		

(2) 照明設備 一覧

名称	仕様	数量
貸しホール・貸し会議室レベルの基本照明設備を準備予定。 決まり次第、あらためてご案内いたします。		

2. 催事施設概要

5) 施設常備設備品

(3) 映像設備 一覧

名称	仕様	数量
LEDディスプレイ	センター150インチ	1台
<p style="text-align: center;">LEDディスプレイ150インチを準備予定。 その他、対応ビデオフォーマットや解像度など、決まり次第ご案内いたします。</p>		

2. 催事施設概要

5) 施設常備品

(4) 運営備品 一覧

名称	仕様	数量
テーブル・椅子・パーテーション・サインスタンド・保安備品などを常設備品として準備予定。 決まり次第、あらためてご案内いたします。		

(5) 舞台備品 一覧

名称	仕様	数量
司会台・演台・テーブル・椅子などを常設備品として準備予定 決まり次第、あらためてご案内いたします。		

2. 催事施設概要

6) 常設・仮設電源設備

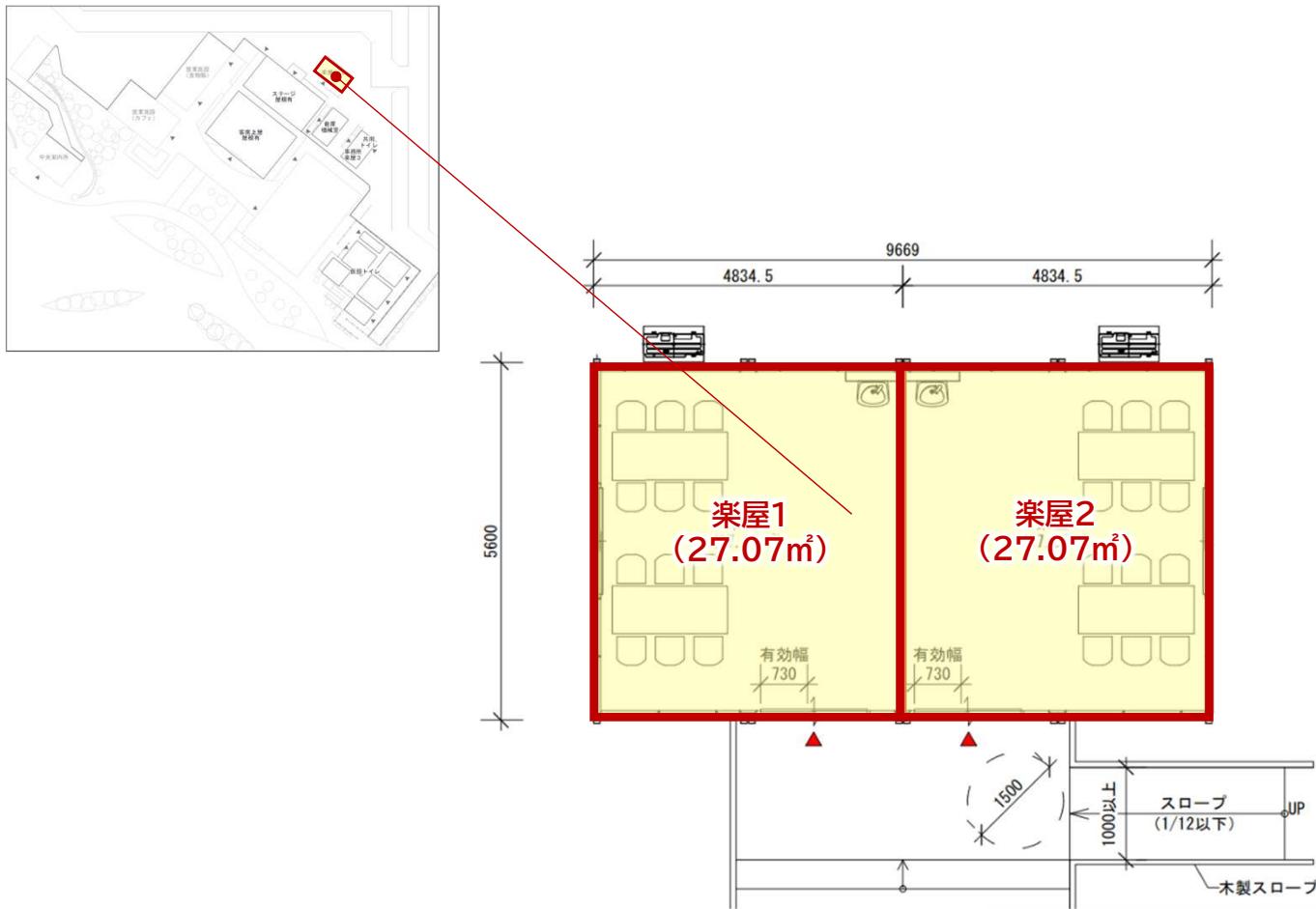
- 準備、運営を通じて持続可能性の実現を目指すGREEN×EXPO 2027では、発電機や電源車の持ち込みを原則禁止しています。
- 催事で使用する電力は、原則、施設内の電源容量内に収めた計画を前提としてください。

※催事場における電源容量は現在検証中のため、あらためてお知らせいたします。

2. 催事施設概要

7) 楽屋について

(1) 楽屋位置図



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

(2) 楽屋仕様・設備一覧

※楽屋の常設備品・設備の詳細は現在調整中のため、あらためてご案内いたします。

(3) 楽屋使用に関する注意事項

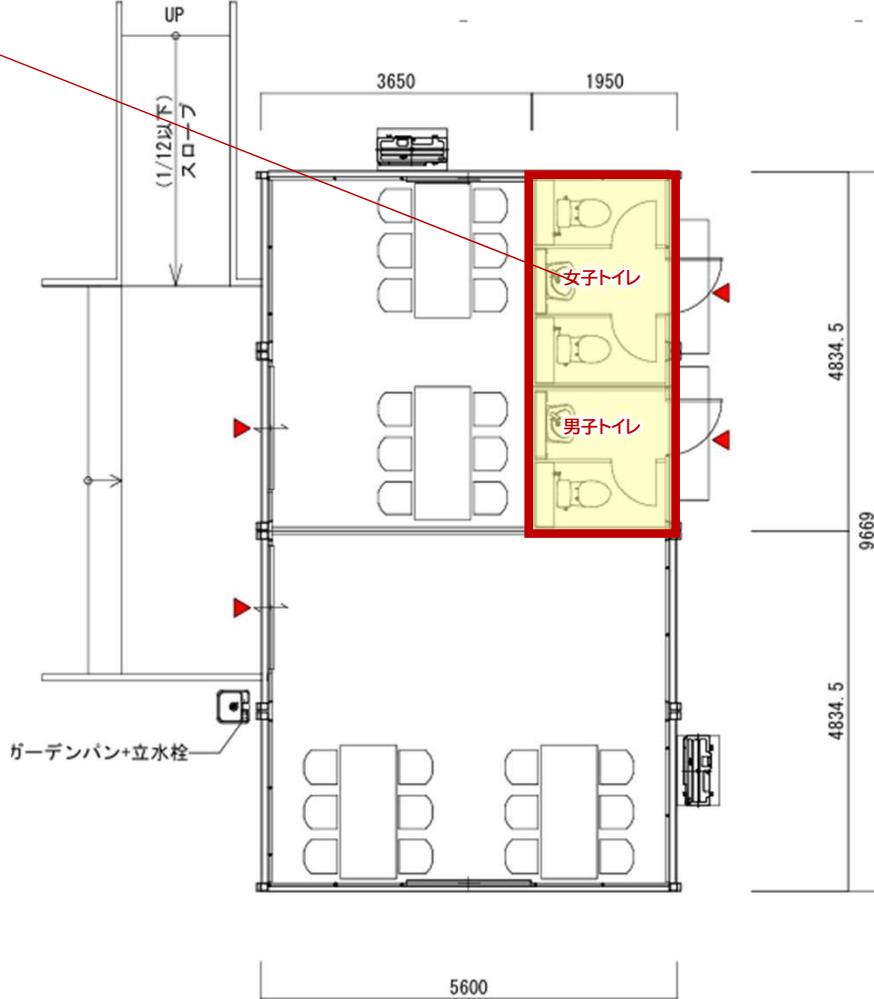
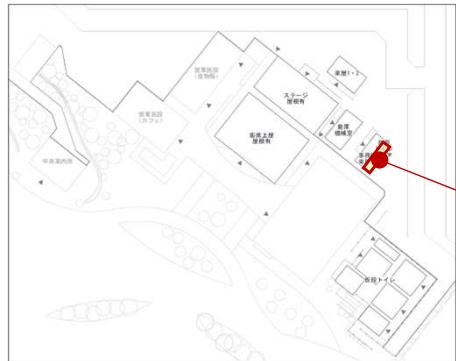
- ① 催事主催者は、使用する楽屋の部屋割りを行い、所定の書式「楽屋使用計画」に記入し、事前に博覧会協会に提出してください。
- ② 楽屋の使用に際しては、催事主催者の責任者に使用する楽屋の鍵一式をお渡しします。
自己の催事終了後の返却時まで責任をもって管理してください。
紛失された場合は、鍵交換・複製などの実費を負担いただきます。
- ③ 手荷物・貴重品などは、管理者を置き、紛失・盗難などの事故がないようご注意ください。
万一、紛失、盗難などの事故が発生しても博覧会協会では一切責任を負いません。
- ④ 楽屋内の喫煙・飲酒は禁止とします。また、裸火の使用も禁止とします。
- ⑤ 楽屋および楽屋備品は、行催事管理センタースタッフの指示に従って正しく使用し、催事終了後は清掃を行ってください。楽屋使用時において発生したごみについては、催事主催者側でお持ち帰りください。
- ⑥ 楽屋および楽屋備品について破損、紛失のないよう、ご注意ください。万一、楽屋備品の破損や、その他事故が発生した場合は、速やかに催事管理センターまでご連絡ください。

2. 催事施設概要

7) 楽屋について

(4) お手洗いについて

楽屋1および楽屋2にはお手洗いはありません。共用部のお手洗いをご利用ください。



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

2. 催事施設概要

8) 通信環境

(1) 使用可能なインターネット回線

- ・催事の配信や演出などを目的として、催事施設内にインターネット光回線(配信用)を設置予定です。使用を希望される場合は、事前に「インターネット使用申込書」の提出が必要となります。
- ・光回線の使用にあたっては、別途回線引き込み工事費が発生し、催事主催者の費用負担となります。会場の構造上、施工には一定の準備期間が必要となるため、実施の数か月前までに申込を完了していただく予定です。

※使用可能なインターネット環境の種類、通信速度、Wi-Fiのカバー範囲、有線LANの接続口位置などの詳細は現在調整中です。

2. 催事施設概要

9)利用料金

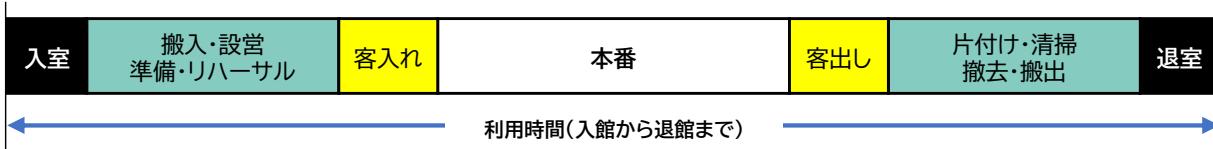
(1)施設利用料金

- ・利用申し込み時間に応じた施設利用料金を、事前にお支払いいただきます。
 - ・催事主催者都合で利用をキャンセルされた場合は、施設利用料の返金はできません。
※キャンセルボリシー、支払時期については別途ご案内いたします。

催事施設名	利用区分	催事施設利用料金(税込)		時間外利用料金(税込)	
		1枠	基本利用時間	0時～9時 21時～24時	
		3時間	9時～21時	1時間ごと	
催事場(仮称)	3時間	① 9時～12時 ②12時～15時 ③15時～18時 ④18時～21時	30,000円	120,000円	12,500円

利用時間の考え方

- 催事施設の基本利用時間は、9時～21時の間です。
 - 利用時間は、すべての関係者の入館から退館までの時間を含みます。



最大利用時間・利用料積算の考え方

- 1日の時間外利用を含む最大利用時間は、0時から24時までです。
 - 日を連続してご利用の場合は、中日については利用希望時間に関わらず、
基本利用時間(9時～21時)の借り上げを適用し、計画に応じて時間外利用分を加算します。
 - 原則として、催事終了後は24時までに完全退館をお願いします。
※申し込み日程を超えた利用はできません。

シミュレーション

2. 催事施設概要

9) 利用料金

(2) 時間外人件費

時間外の催事施設利用には、時間外施設利用料に加えて、施設管理に関わるスタッフ時間外人件費および施設警備員人件費が発生します。

※時間外人件費単価については、あらためてご案内いたします。

(3) 持込機材電気使用量

音響、照明、映像機器、特殊機器などの持ち込み機材の電気使用に係る費用が発生します。

※電気使用単価については、あらためてご案内いたします。